

第4回 本屋の店員さんが選ぶ

☆たくさんのご応募

ありがとうございました☆

『シニア川柳』

入選作品発表！

お題 「シニア」・「セカンドライフ」

北は北海道から、南は長崎県まで、総人数
161人411句の応募がありました。

入選作品 掲載は順不同です

定年後
各駅停車で
夢を追う
(ナンサンさん 76歳)

違つらしい
セカンドライフ
僕と妻
(カジさん 69歳)

元気だと
こきつかわれる
子や孫に
(豆助さん 76歳)

錆びかけた
脳に読書で
さす油
(磯部まきさん 58歳)

敬老会
女子会ですと
妻主張
(やーくんさん 59歳)

次あるか
互いを気遣う
クラス会
(吉藤和子さん 75歳)

夢に見た
セカンドライフ
夢だった
(虚弱体質さん 65歳)

退職し
炊事洗濯
妻の部下
(洋ちゃんさん 64歳)

久し振り
声かけられて
誰だっけ
(佐々木 勝義さん 71歳)

主催：一関市シニア活動プラザ

協賛：一関市書店組合



☆講評☆

セカンドライフの夫婦間を幸せの混じった悲哀と捕らえている作品が身につまされるらしく、多くの句が選ばれました。シルバーを詠んだ句が多かった中で、大賞に選ばれた作品はまさにシニアの真骨頂。経験を後輩に伝えるという大事を詠んでいて良かったと思います。

「君の手に 届け我が糸に 触れた本」

書店員(58歳)